

第13回 市民歴史散歩 6月16日開催「松倉城跡」参加者募集

今年で十三回目を迎える「市民歴史散歩」。今回は、三木自綱が築城した「松倉城」の跡を散策します。松倉城跡には、本丸・二之丸・三之丸・角矢倉などのほか、家中屋敷、蔵屋敷の跡があり、石垣も延長約百九十間が現存しています。

◆定員 百名(定員になり次第締め切ります)
※キャンセルされても参加費の返金は出来ませんので、ご了承ください。

築城の経緯や城域の概略、三木氏と金森氏の戦いなどについて、高山市教育委員会文化財課の学芸員により、解説していただきます。

◆日時 六月十六日(日) 出発九時〜正午解散(昼食後)
◆集合 飛騨の里内 富田家前(参加者は入場無料) ※お車は、飛騨の里第二駐車場へ駐車(料金無料)
◆申込方法 五月八日(水)より参加費500円(昼食代、



保険料込)を添えて、高山市民文化会館窓口へ

由紀さおり コンサート2013 ～夜明けのスカット～

6月9日(日) 午後6時30分開演

◆場所 文化会館大ホール
◆料金 S席 一般6,500円/メセナメイト6,000円
A席 一般5,000円/メセナメイト4,500円



由紀さおりさんは、子供のころから歌手として活躍し、NHKの歌のお姉さんなどを経て、一九六九年『夜明けのスカット』で歌手としてデビューしました。

由紀さんが昨年一躍脚光を浴びるようになったきっかけは、米ポートランドで売られていた一枚の中古レコード『夜明けのスカット』です。そのレコードを有名ジャズバ

「三木氏について」

三木氏は、元々飛騨守護職京極氏の直属の武士で、代官として飛騨に入りました。二代久頼は姉小路基綱と戦い討死。四代直頼は、高山に入り三仏寺城(三福寺町)をとり、千光寺を再興し大鐘を寄進します。五代良頼はさらに勢力をのびし、従三位参議を与えられるほどに力をつけます。

由紀さんの曲を気に入ったリーダーのトーマスは、そのうちの一曲『タ・ヤ・タン』をカバー(他人の曲を演奏・歌唱すること)し、それをきっかけに由紀さんとの交流が始まりました。そして制作されたコラボレーションアルバム『1969』は、世界五十ヶ国以上で発売され、世界的ヒットとなりました。

由紀さんは、日本の歌謡曲の魅力の世界に広めた点などが認められ、芸術選奨文部科学大臣賞などの数々の賞を受賞し、昨年には紫綬褒章を授賞されました。

今回のコンサートでは、脚

そして六代自綱は、八日町(国府町)の戦いで江馬輝盛に勝利し、飛騨の大方を平定します。しかし自綱は、天下をとるためには肉親家臣を問わずに幾人も殺したため、家臣が金森長近の許へ参ずるところとなり、長近の飛騨討入りの道案内をして三木氏は討ち亡びされます。

光を浴びるきっかけとなった『タ・ヤ・タン』を始め、『ブルー・ライト・ヨコハマ』『夜明けのスカット』などの懐かしい歌謡曲や、『Wonderful』『Someone to Watch Over Me』などのジャズの名曲など、二十曲以上を披露されます。

チケットは文化会館他で好評発売中です。世界で絶賛された由紀さおりさんの歌を、間近で鑑賞できる貴重な機会です。お誘いあわせの上、ぜひご覧ください。

(一社)高山市文化協会加盟団体 文化協会後援 催事のお知らせ

第六十三回全日写真連飛騨支部写真展

◆日時 五月十七日(金)〜五月十九日(日)午前九時〜午後六時(最終日午後四時まで)
◇場所 文化会館三階講堂

「岡目(目)」

春の高山祭りも終わって、桜も散った。屋台こそが高山の文化や伝統の象徴と言いたい。「よくぞ高山に生まれけり」と言う気持ちになる。

昔はその後城山に上って花見の宴「山行き」があったのだが、いつの頃からかほとんど見られなくなってしまった。祭りの呼び引きと共に。

桜の花は日本人の心を狂わせる。猫にマタタビ、日本人に桜。各会社や町内会などがムシロを敷いて場所取りをしたのも懐かしい。確かムシロを貸す商売もあったような気がする。

金竜ヶ丘の辺の賑わいは大したもので、歌や踊りや笑いが渦巻き楽しかった。貧しくても人々はそれなりに人生を面白くしようと企んでいた。

酔っ払いというのものと見かけなくなった。これは車社会と関係が有る。酒の飲み方も随分変わってきた。何か世の中少しずつつまらなくなっていくような気がする。

そろそろ花見の文化をまた復活させませんか?

〈ガンモン毛筆〉

高山文化フォーラム 2013

芸能と文化展

テーマ
立

高山市民文化会館

入場無料

「高山文化フォーラム」とは

高山の人たちが、どんな文化を望み、どんな文化を生活の中に取り入れているか、その活動の様子を広く市民の皆さんに知って頂く機会をつくり、提供しようとする場です。

この一年間に学び、生み出した成果を発表し、心豊かな生活を目指すとともに、郷土の文化の発展に寄与する機会です。

今までとはちょっと違うと言っていただけるよう工夫を重ねた結果を、十分楽しんでください。今年のテーマは、平成24年の歌会始のお題「立」です。

芸能

6月1日(土) PM6:00開演 〈小ホール〉

1. 長唄柏流 柏豊会 長唄 越後獅子
2. 竜華朋の会 新舞踊「北の三代目」
3. 若柳臣流 彩の会 義太夫「蝶の道行」
4. 若柳臣流 久美華会 長唄「汐汲」
5. 西川流 鯉之祐會 月舞姿彩(つきにまうすがたのあやどり)
6. 花柳流 美玲の会 常磐津「廊八景」
7. 鳳扇会 壽松竹梅、夢歌舞伎、清盛残照
8. 西川流 末広会 常磐津 粟餅
9. 西川流 花清会 西川流初唄「鈴の舞」
10. 若柳臣流 若華会 長唄「新曲浦島」
11. 日本舞踊 菁風会 大和楽 立花を恋い
12. 生田流正派 こでまり会 箏曲「いい日旅立ち」

6月2日(日) PM1:00開演 〈大ホール〉

1. 坪内流 坪内会 尾鷲節
2. 民謡 むつみ会 幸せの旅立ち
3. 東海うるまの会 上い口説(ヌブイコドチ)、むんぢゅるー
4. 高山陣屋太鼓保存会 飛騨びと魂
5. 盛一明子フルート教室 スタンド・バイ・ミー、You raise me up
6. 現代津軽三味線徳山流 藤泉会 ... 「立」
7. 生田流箏曲 瀬音会 月下美人
8. ミュージックベルと歌の会(村田音楽院)..
・久々野ベルクワイア ・ハミングベル
・本町よって館歌の会「ひばり」
・天満よって館歌の会「すいかの会」
東日本大震災復興支援曲「花は咲く」
9. 豊飛会 お立ち酒、蔵王恋歌、豊年こいこい節
10. Music Book Andante and Rondo F.Doppler
One Note Samba A.Carlos Jobim
11. 新澤愛子創作バレエ研究所 立

文化展

6月1日(土) AM9:30~PM5:00

6月2日(日) AM9:30~PM4:00

文芸展

2階-5

歌人クラブ高山
飛騨俳句会

美術展

2階展示室

全日本写真連盟飛騨支部
中日写真協会 飛騨支部
飛友会カメキチ

3階-4

真多呂人形紫の会

3階-10

木版塾

4階大会議室

華翔会
飛騨書道連盟

生活文化展

3階講堂

飛騨嵯峨御流会
華道池坊 斐太支部
誠光未生流 飛騨支部
(社)日本盆栽協会 飛騨支部
高山飾物同好会

3階-3

岩畠玲子和装学院玲和会

4階大会議室・ロビー

花日和